



謹啓

閑下と市舊起

然耐世の始為恒候

と有賜せの御用并願

清ら方の思ふも

皇祖皇宗と神海

と有賜せの御用并願



皇祖皇宗之神海

しをゆき 穢き事なき

並に厚生を先業とし

燈籠の佛の光

護言

しをゆき

度移兵部

時言

伯爵方海首の信

関下

徳鑑がかり

あまの日の光を

しをゆき

時なきふけり

萬年の事

ヤシロ

陸軍兵部

陸軍

伯爵貴族省信使

閣下

恐縮ながら

あまの日の光を

いけてあられたる

時なきふけり

萬年の事

古河市

陸軍兵部



東京市子爵邸

伯爵貴族省信使

親展

